

# 会 告

## 「地域地下水情報データベースの拡充に関する調査・研究グループ」の募集

調査・研究委員会

日本地下水学会では、地域の地下水に関わる情報に言及した論文・資料等を地下水盆・地下水区毎に収集・分類し、原文 PDF または原文公開ページへのリンクを表形式で提示した「地域地下水情報データベース」をホームページ上で公開してきました。しかし現時点での情報源は限定的であり、必ずしも地域の地下水情報が十分に網羅されているとはいえません。一方、水循環基本計画（2020年6月）においても「水の適性かつ有効な利用の促進等」として地下水データベース構築の必要性が明記されるなど、地下水データベースに対する社会的なニーズはますます高まっています。

そこで、当学会の地域地下水情報データベースを更に充実した内容とし、地域ごとに地下水の特徴をより分かりやすく提示することで地下水環境の理解を深めるとともに、地域特性に応じた地下水の適切な管理や有効利用促進に資する情報を発信することを目的として、上記研究グループを立ち上げることとなりました。

なお本研究グループの活動の一部は NEDO 「再生可能エネルギー熱利用にかかるコスト低減技術開発／高度化・低コスト化のための共通基盤技術開発／見かけ熱伝導率の推定手法と簡易熱応答試験法および統合型設計ツールの開発・規格化」に係る委託事業（北海道大学・秋田大学・産業技術総合研究所）との共同実施として進めるものです。そのため、特に地下水熱利用に必要な情報やパラメータを中心に収集整理し、各地下水盆・地下水区毎に一元化したデータベースの構築を目指します。

現在、下記のメンバーを発起人として研究グループの組織化を進めていますが、本調査・研究に貢献していただける参加者を広く募集します。参加希望の方は、2021年3月31日までに、下記の調査・研究委員長宛にご連絡をお願い致します。

小野寺 真一（調査・研究委員会委員長）  
広島大学大学院先進理工系科学研究科  
E-mail : sonodera@hiroshima-u.ac.jp

<発起人（敬称略）>

伊藤 浩子（地域地盤環境研究所）  
利部 慎（長崎大学）  
愛知 正温（東京大学）  
柏谷 公希（京都大学）

<共同実施者>

阪田 義隆（北海道大学）  
シュレスタ ガウラブ（産業技術総合研究所）

以上